

8-1 近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動（2014年11月～2015年4月）  
**Seismic Activity in and around the Kinki, Chugoku and Shikoku Districts**  
**(November 2014 – April 2015)**

気象庁 大阪管区气象台  
Osaka Regional Headquarters, JMA

今期間、近畿・中国・四国地方とその周辺でM4.0以上の地震は16回発生した。これらのうち、M5.0以上の地震は2015年2月6日に徳島県南部で発生したM5.1の地震の1回であった。

2014年11月～2015年4月のM4.0以上の地震の震央分布を第1図(a)及び(b)に示す。

主な地震活動は以下のとおりである。

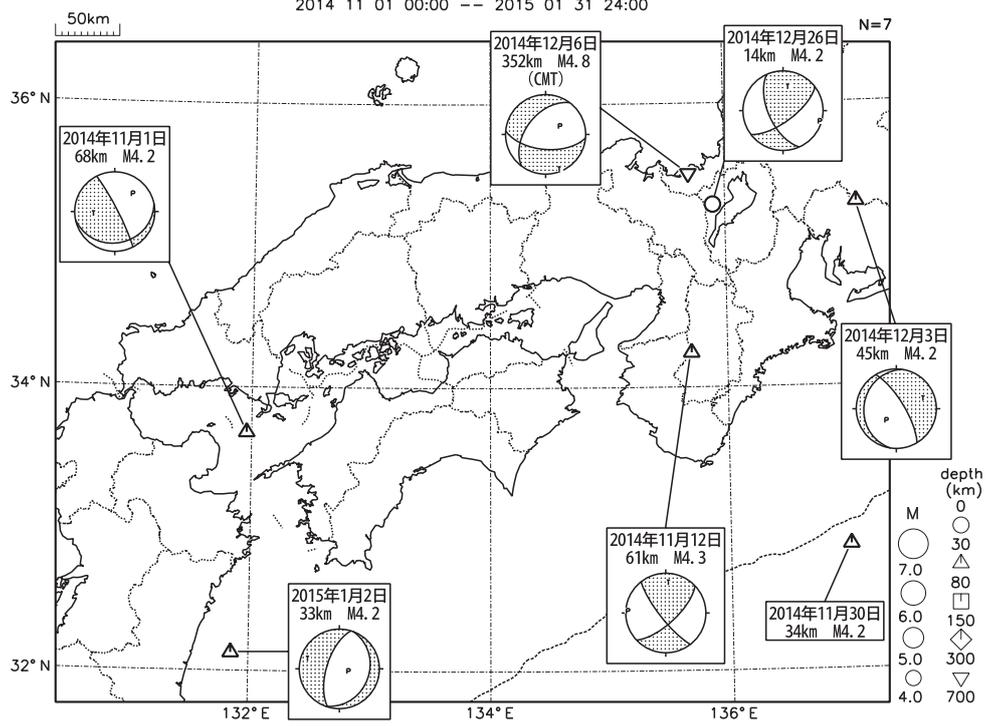
(1) 滋賀県北部の地震（M4.2，最大震度4，第2図）

2014年12月26日22時30分に滋賀県北部の深さ14kmでM4.2の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生し、発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

(2) 徳島県南部の地震（M5.1，最大震度5強，第3図）

2015年2月6日10時25分に徳島県南部の深さ11kmでM5.1の地震（最大震度5強）が発生した。この地震は地殻内で発生し、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動(2014年11月~2015年1月、 $M \geq 4.0$ )

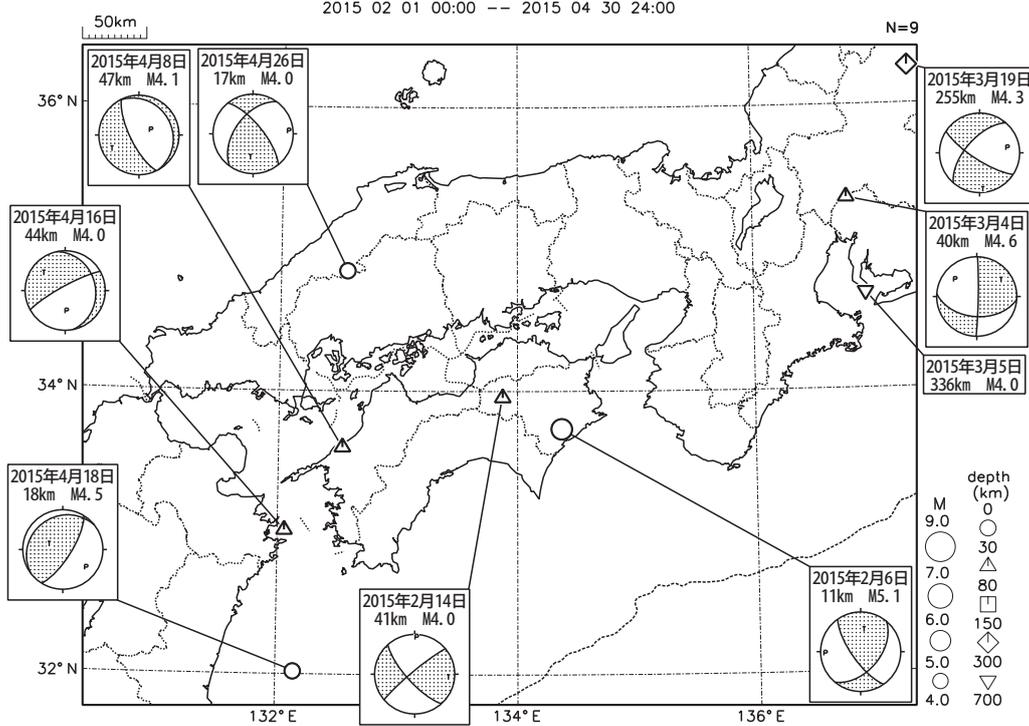


図中の吹き出しは、 $M4.0$ 以上

第1図(a) 近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動(2014年11月~2015年1月,  $M \geq 4.0$ , 深さ  $\leq 700$ km)

Fig.1(a) Seismic activity in and around the Kinki, Chugoku and Shikoku districts (November 2014 – January 2015,  $M \geq 4.0$ , depth  $\leq 700$  km).

近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動(2015年2月~4月、 $M \geq 4.0$ )

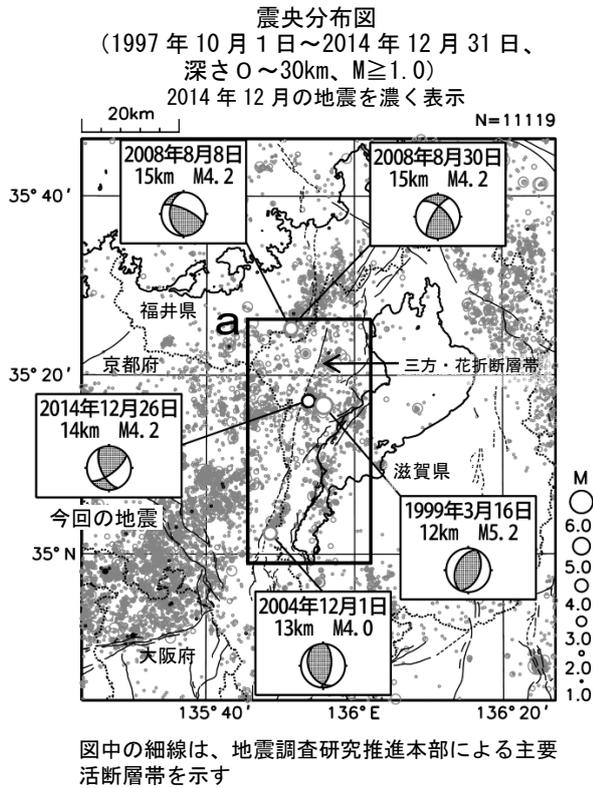


図中の吹き出しは、 $M4.0$ 以上

第1図(b) つづき (2015年2月~4月,  $M \geq 4.0$ , 深さ  $\leq 700$ km)

Fig.1(b) Continued (February – April 2015,  $M \geq 4.0$ , depth  $\leq 700$  km).

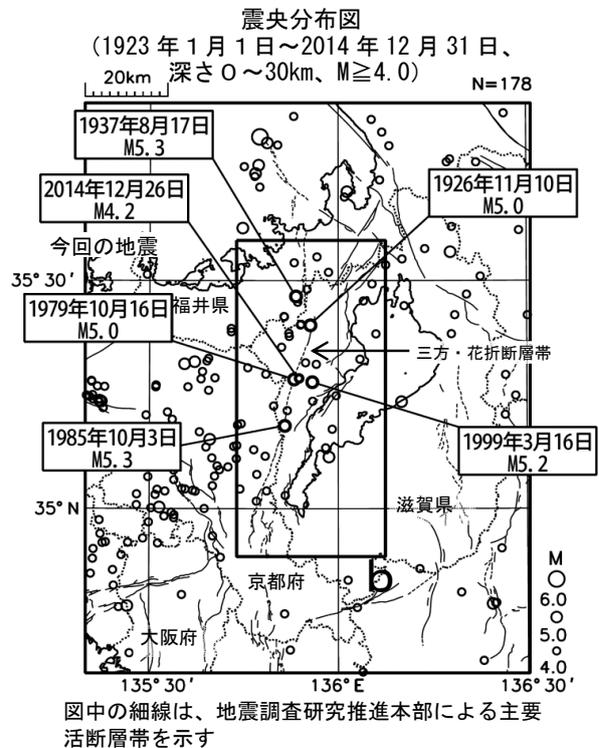
## 12月26日 滋賀県北部の地震



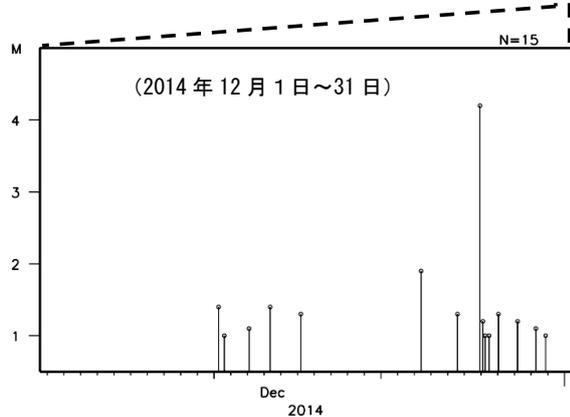
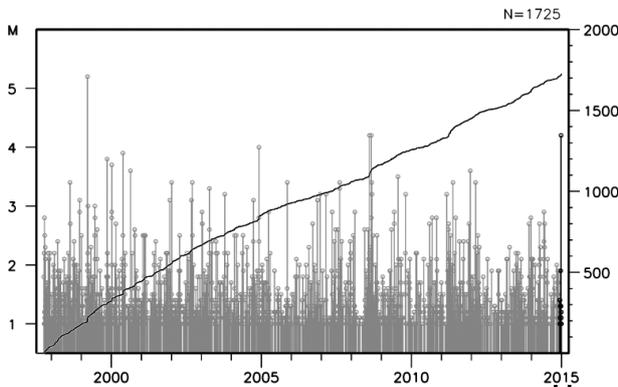
2014年12月26日22時30分に滋賀県北部の深さ14kmでM4.2の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、1999年3月16日にM5.2の地震(最大震度4)が発生している。

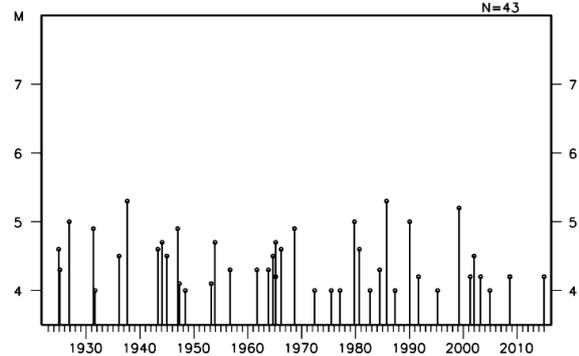
1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M5.0以上の地震は時々発生しているが、M6.0以上の地震は発生していない。領域b内で1923年1月以降の最大規模の地震は、1937年8月17日のM5.3の地震(最大震度3)と1985年10月3日のM5.3の地震(最大震度3)である。



領域a内のM-T図及び回数積算図



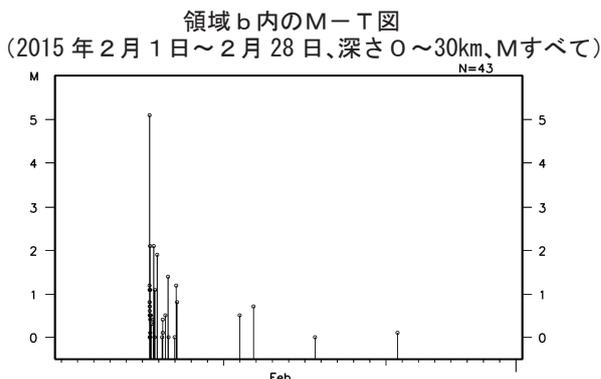
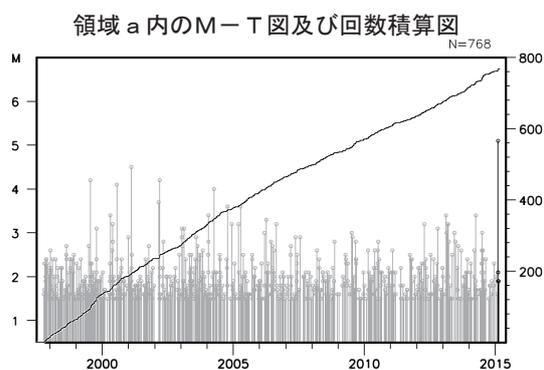
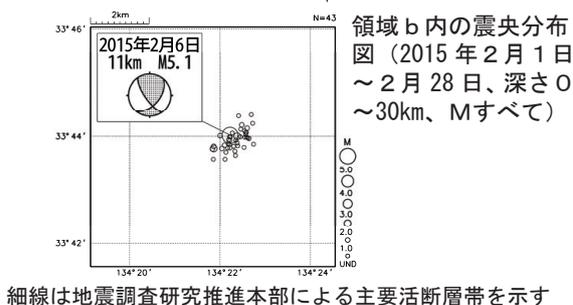
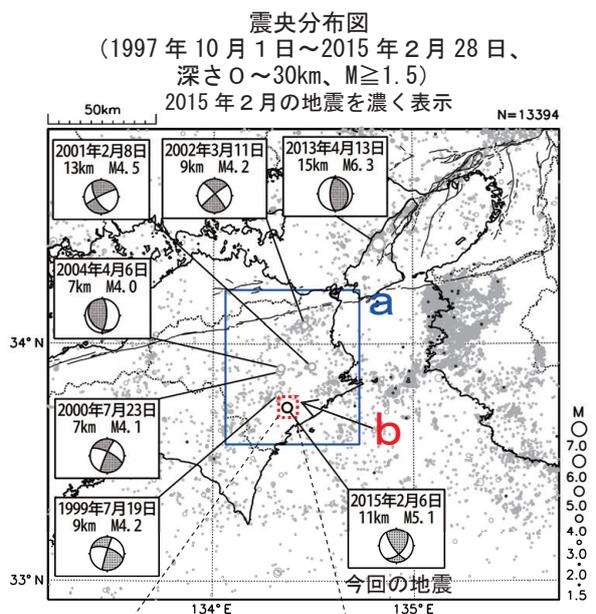
領域b内のM-T図



第2図 2014年12月26日 滋賀県北部の地震

Fig.2 The earthquake in the northern part of Shiga Prefecture on December 26, 2014.

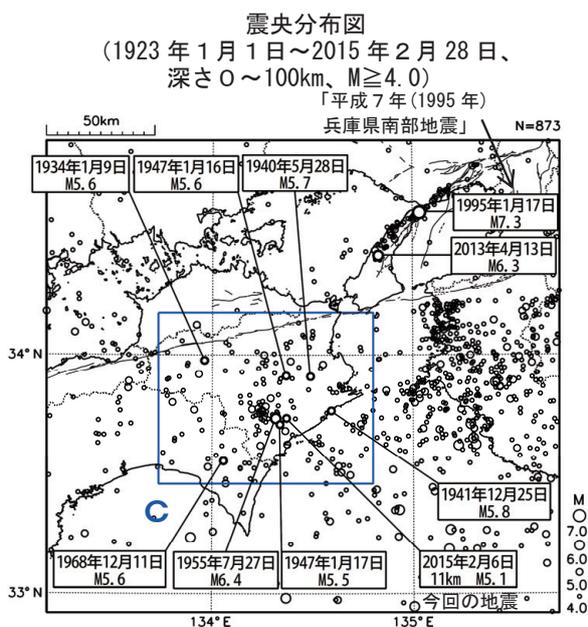
## 2月6日 徳島県南部の地震



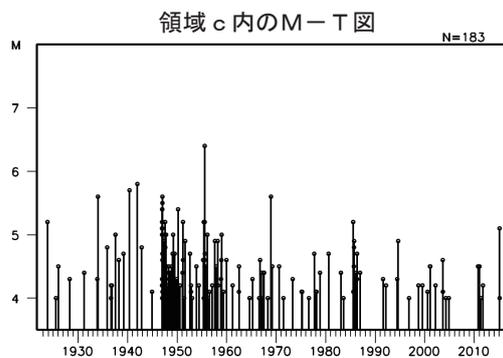
2015年2月6日10時25分に徳島県南部の深さ11kmで $M5.1$ の地震 (最大震度5強) が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。余震活動は低調であり、2月28日までに震度1以上を観測する余震は発生していない。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域a) では、 $M3.0$ 以上の地震が時々発生している。これまでの最大規模の地震は、2001年2月8日に発生した $M4.5$ の地震 (最大震度4) であった。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1955年7月27日に $M6.4$ の地震が発生している。この地震により死者1人、負傷者8人等の被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。



細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す



第3図 2015年2月6日 徳島県南部の地震

Fig.3 The earthquake in the southern part of Tokushima Prefecture on February 6, 2015.